

## 令和3年合格者体験記

2020年度修了（既修コース）尾崎 文紀

岡山大学法務研究科16期既修の尾崎文紀と申します。この度、令和3年の司法試験に合格することができました。

まずは、私を支えてくださった先生方、友人、家族等、すべての関係者に感謝を述べさせていただきます。本当にありがとうございました。

私は岡山理科大学を卒業した後、法律の「ほ」の字もわからないところから司法試験の勉強を始めました。「いきなりロースクールに入ってもついていけないのでは・・・」と思い、最初は法律の教科書や参考書を読み、司法試験の択一や論文の問題を解き、予備試験の択一試験に挑戦しました。5年近くかかり択一試験を突破したものの、予備論文試験の壁に阻まれました。この時期に、「予備試験の択一を合格できたのだからロースクールの授業にもついていけるのでは・・・」と思うようになり、岡山大学法務研究科の既修者試験を受け入学に至りました。

岡山大学法務研究科の既修1年目は「とても楽しい」の一言に尽きました。今まで一人でやってきたことから、周りの仲間と一緒に勉強することや先生方から教えるのがとても新鮮でありがたかったです。既修2年目は新型コロナの影響もあって、オンライン授業や令和2年司法試験延期など不安になることもありました。さらに、ゼミ・予備校の答案練習・過去問演習といった大量の問題をこなしていく中で、くじけそうになったこともありました。しかし、先生方が丁寧に教えてくださり、また、周りの友人が朝早くから夜遅くまで勉強しているのを見て、私も負けられないという思いになりました。切磋琢磨しあう環境が私を合格まで突き動かしてくれたのだと思います。

私は、岡山大学法務研究科に入学することで、「司法試験に合格」という夢を叶えることができました。今後も岡山大学法務研究科に恥じないよう、立派な法曹を目指して頑張っていきたいと思います。